

重量用引戸 下荷重仕様 施工説明書

ディバイド80H、80GR

部品セット品番

ディバイド80H : 42-3026-075
ディバイド80GR : 42-3025-075

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。本書は、2モデルの製品共通の説明書です。あらかじめ、どの製品モデルの取り付けを行うかご確認ください。各モデルについて次のように記号化してあります。

H 木製扉のモデル

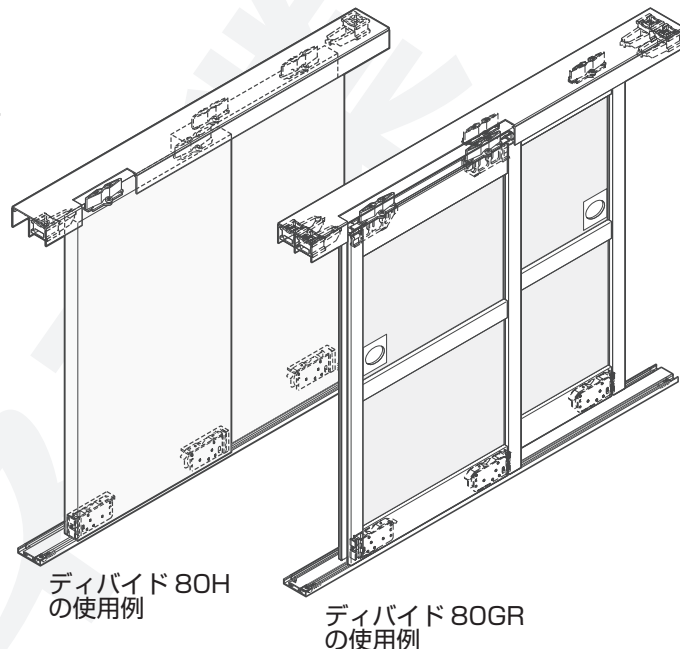
GR アルミフレーム扉のモデル

本製品について

- 住宅やオフィスなど、さまざまな場所で使用可能な引戸金物です。
- 下レールには豊富なバリエーションがあります。
- オプションのソフトクロー징ダンパーを使用すると、扉が静かにゆっくりと閉まります。

取り付けできる扉

	H	GR
1枚当りの質量	最大 80Kg(ハンドルを含みます)	
枠内のガラスの厚さ	—	6 mm (強化ガラス)
枠内木板の厚さ	—	8 mm ~ 10 mm
扉の厚さ	28 ~ 31 mm	—
扉の寸法	最大幅 2000 mm 最大高さ 2400 mm	最大幅 2000 mm 最大高さ 2750 mm (1枚当り 80Kgを超えないようにしてください。)



正しく安全に施工していただくために

図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
-----------------	-----------	-----------

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❶ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行なってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをすることがあります。
- ❷ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉が脱落してけがをすることがあります。
- ❸ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❹ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

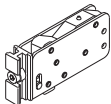
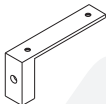
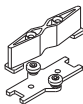
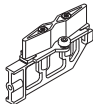
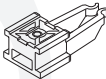


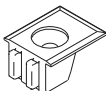
- ❶ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❷ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❸ 本製品は建具を構成する為の部品です。施工後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認ください。また、使用者へ建具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ❹ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。
- ⚠ アルミフレームにきずが付かないように、きれいな床面で作業をしてください。
- ⚠ ガラスは、強化ガラスを使用してください。また、ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。
- ❶ ポケット扉仕様の場合、片側の壁を取り外し可能な構造にするなど、メンテナンスが可能な構造にしてください。

使う工具と準備していただくもの

- プラスドライバー
- 金属用のこぎり
- ドリルビット 径 5
- ドリルビット 径 5.5
- 十字穴付タッピンねじ 4×20 (ガイドレールの取付用)
- 十字穴付皿タッピンねじ 3×25 (下レールエンドの取付用)
- 十字穴付皿タッピンねじ 呼び4 (ねじ止めの下レールの取付用)
- ヘキサロビュラドライバー T10
- ヘキサロビュラドライバー T25
- シリコン系接着剤またはシリコンコーキング剤 (アルミフレームへの8 mm厚木板組込み用)

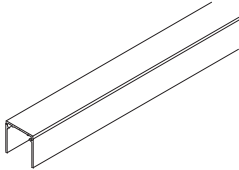
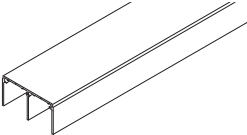
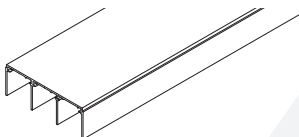
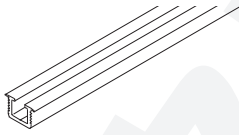
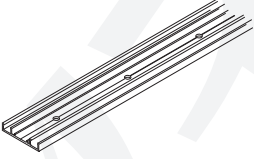

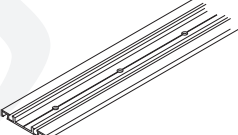
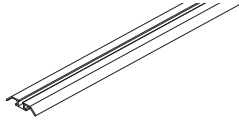
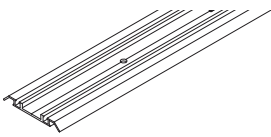
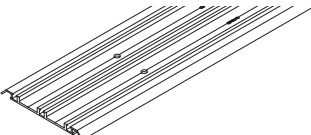
部品セット

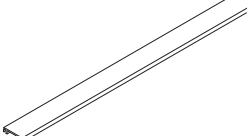


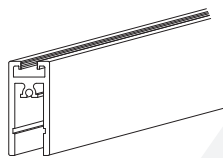
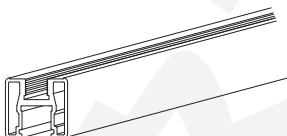

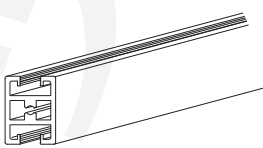
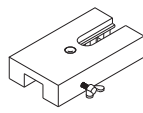
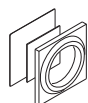
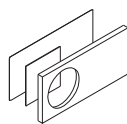
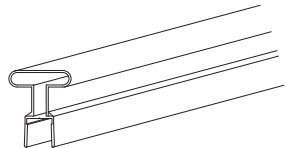
H 42-3026-075、 **GR** 42-3025-075

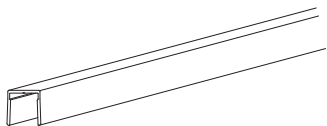






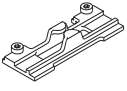
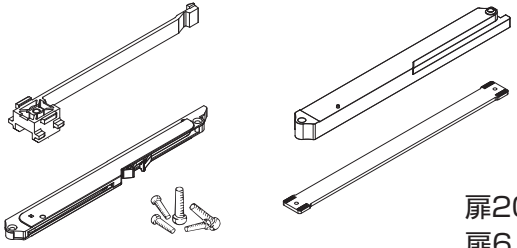
下ローラー 2個 	下ローラー取付ベース 2個 H 	上ガイド 2個 H 
上ガイド 2個 GR 	上ストッパー 2個 	ストッパー 2個 
ストッパー 2個 	下レールエンド 1個 	十字穴付皿タッピンねじ 4×60 8本 H ヘキサロビュラ穴付なべねじ M5×25 8本 GR ヘキサロビュラ穴付なべねじ M5×12 2本

必要な部品

タイプⅠ ~ **タイプⅤ** の区別については、7ページをご覧ください。

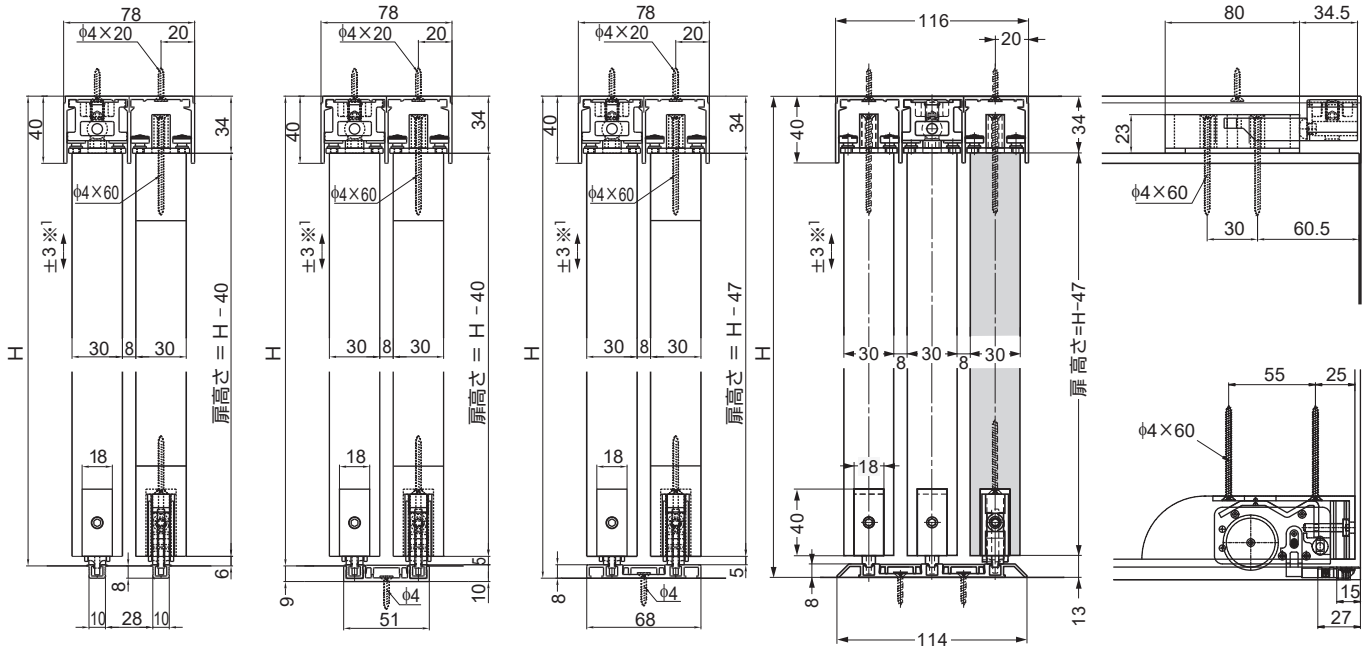
ガイドレール シングル		2500 mm 42-3049-250 3500 mm 42-3049-350
ガイドレール ダブル		2500 mm 42-3011-250 3500 mm 42-3011-350
ガイドレール トリプル		2500 mm 42-3085-250 3500 mm 42-3085-350
下レール(シングル埋込用) タイプⅠ タイプⅡ タイプⅣ		2500 mm 42-3037-250 3500 mm 42-3037-350
下レール(ダブル埋込用) タイプⅡ タイプⅣ		2500 mm 42-3039-250 3500 mm 42-3039-350
下レール(シングル直付用) タイプⅤ		2500 mm 42-3040-250 3500 mm 42-3040-350
下レール(ダブル直付用) タイプⅢ		2500 mm 42-3041-250 3500 mm 42-3041-350
下レール(シングル直付用) タイプⅤ		2500 mm 42-3080-250 3500 mm 42-3080-350
下レール(ダブル直付用) タイプⅤ		2500 mm 42-3081-250 3500 mm 42-3081-350
下レール(トリプル直付用) タイプⅤ		2500 mm 42-3082-250 3500 mm 42-3082-350

ボトムガイドカバー タイプⅢ タイプⅣ		2500 mm 42-3038-250 3500 mm 42-3038-350
レールエンド (シングル)		42-3090-081
レールエンド (ダブル)		42-3087-081
横フレーム GR		2500 mm 42-3000-250 3500 mm 42-3000-350
縦フレーム GR		3000 mm 42-3001-300
縦フレーム (ハンドルタイプ) GR		2500 mm 42-3083-250 3000 mm 42-3083-300
中棧 GR		2500 mm 42-3007-250
加工治具 GR		42-3045-001
ハンドルA (両面テープ付) GR		42-3035-071
ハンドルB (両面テープ付) GR		42-3034-071
ハンドル(3000 mm) GR		42-3077-300

固定部品 GR		42-3078-071
カバープロファイル(3000 mm) GR		42-3005-300
ブラシシール GR		53-3040-100
ブラシシール取付用小口カバー GR		2500 mm 42-3023-250 3000 mm 42-3023-300
小口カバー GR		42-3010-002
ガラスパッキン GR		42-3021-002
スペーサー GR		42-3047-002
アルミフレーム組立用ねじ GR		M5×25 4本 99-0031-999
センターストッパー		42-3031-071
ソフトクロー징ダンパー		扉20~60Kg用 42-3103-072 扉61~80Kg用 42-3103-071

〈断面図〉

H



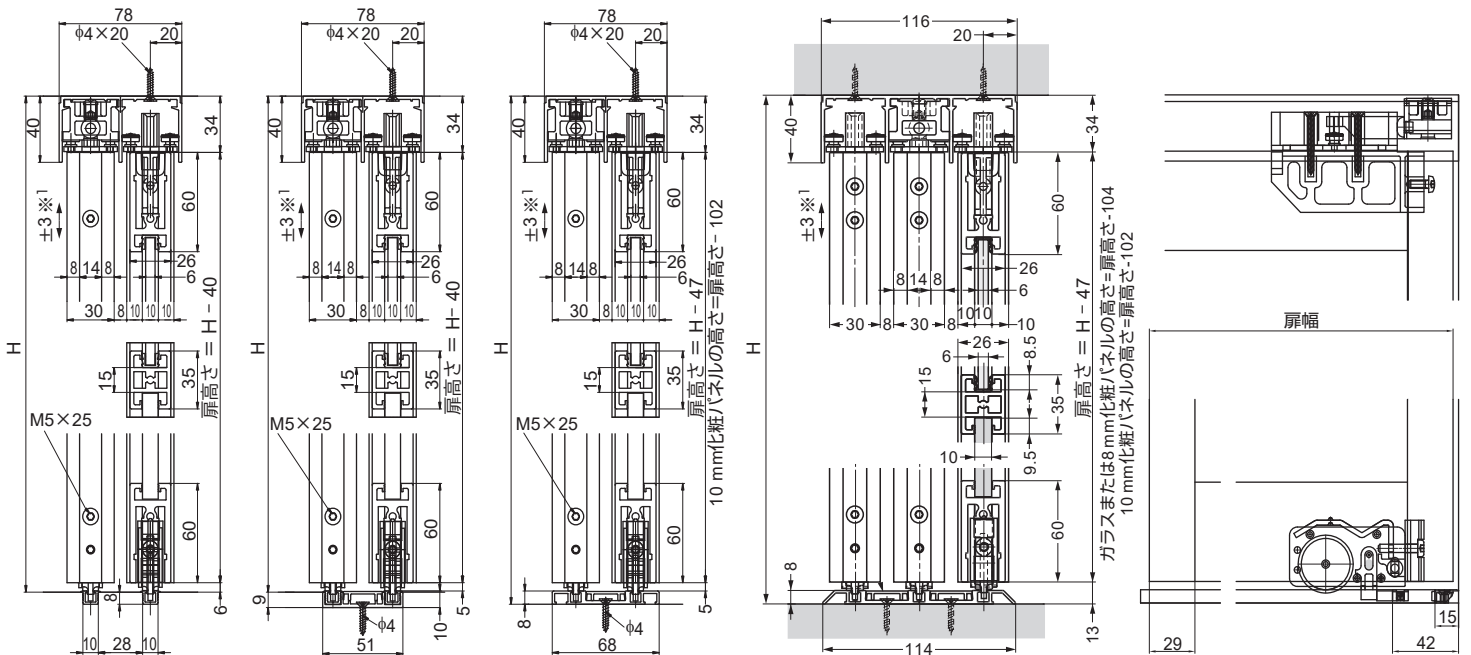
タイプⅠ

タイプⅡ

タイプⅢ

※¹ 扉の位置は上下に±3 mm調整可能

GR



タイプⅠ

タイプⅡ

タイプⅢ

※¹ 扉の位置は上下に±3 mm調整可能

この説明書に掲載のモデルは2種類あり、アルファベットで区別しています。

(H) は枠なしの木製扉用を表し、**(GR)** は枠付扉用を示しています。枠付扉はガラスだけでなく、厚みが 10 mm以下の板も取り付けすることができます。

また、下レールの種類によって各モデルにつき5種類のタイプに分かれます。(**2** をご覧ください。)

以降の説明に付くマークがタイプ名のみときは、モデル **(H)**、**(GR)** 共通の説明となります。

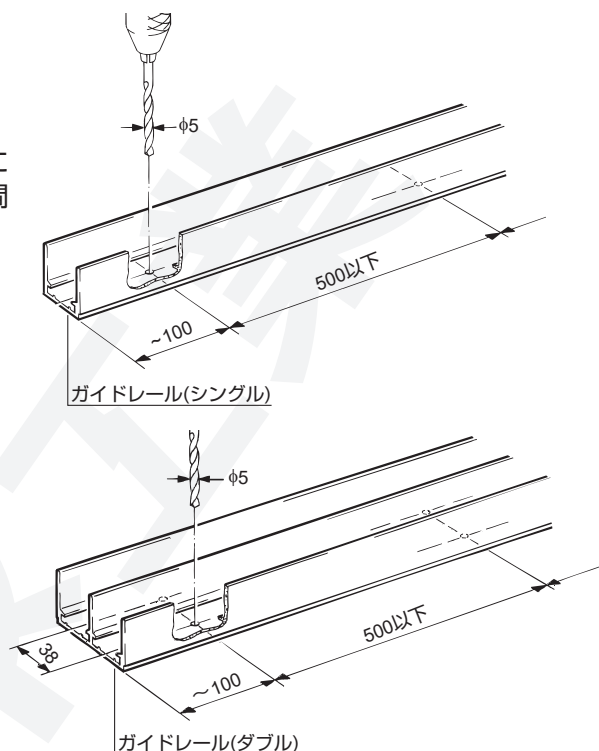
1 ガイドレールの切断

【1】ガイドレールを図面に基づいて切断する。

【2】切断したガイドレールの両端から 100 mmのところ径 5 mmの穴を開け、その間にさらに、500 mm以下の間隔で同じ径の穴を開ける。

⚠ 注意

❗ レール内のごみやアルミの切粉などはきれいに取り除いてください。



2 扉枠 (フレーム類) の切断

(GR)

【1】縦フレームの切断

縦フレームを、床仕上げ面からガイドレール上面までの高さ (以下「H」とする) を基準に、下の寸法で扉1枚につき2本、切断する。

■タイプ別縦フレーム長さ (TH)

タイプⅠ (下レールを床に埋め込むタイプ) : $H - 40$

タイプⅡ (下レール(ダブル埋込用)を床に埋め込み、下レールを組み合わせるタイプ) : $H - 40$

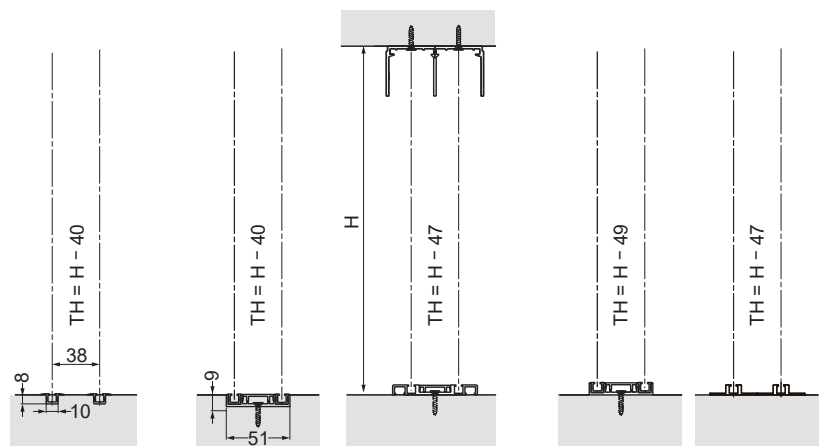
タイプⅢ (下レール(ダブル直付用)を床面に取り付けるタイプ) : $H - 47$

タイプⅣ (下レール(ダブル埋込用)を床面に取り付け、下レールを組み合わせるタイプ) : $H - 49$

タイプⅤ (下レール(シングル直付用)を使用するタイプ) : $H - 47$

⚠ 注意

❗ フレーム内のごみやアルミの切粉などはきれいに取り除いてください。



タイプⅠ

タイプⅡ

タイプⅢ

タイプⅣ

タイプⅤ

[2] **GR** に使用するその他部品の切断

加工対象	長さ	数量
横フレーム	扉幅 - 57	2本/扉
中棧	扉幅 - 57	必要分
ガラスパッキン	縦フレーム長さ - 120	2本/扉
ガラスパッキン	横フレーム長さ - 60	2本/扉

注意

❗ フレーム内のごみやアルミの切粉などはきれいに取り除いてください。

3 下レール類の切断

タイプ	加工対象	長さ	数量
I II IV	下レール (シングル埋込用)	取付幅 - 15	扉枚数分
II IV	下レール (ダブル埋込用)	取付幅	必要分
III V	下レール (シングル直付用) または、(ダブル直付用)	取付幅	必要分
II III IV	ボトムガイドカバー	取付幅	1本

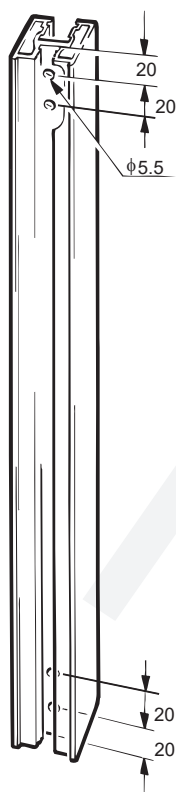
注意

❗ レール内のごみやアルミの切粉などはきれいに取り除いてください。

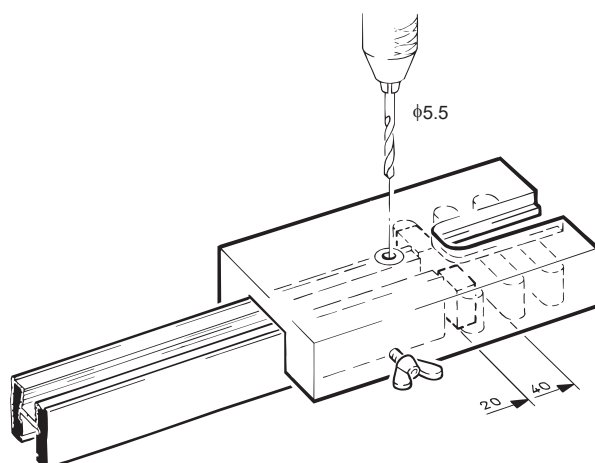
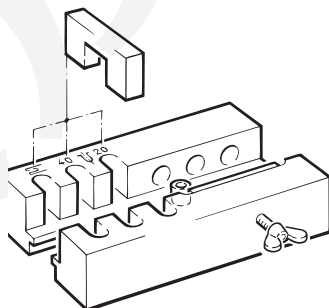
4 縦フレームの穴加工 **GR**

[1] 図のように、縦フレームの両端から 20 mm、さらに 20 mm 内側の縦フレームの中心に、 $\phi 5.5$ mm の穴を開ける。

[2] 中棧が入るときは、その位置にも $\phi 5.5$ mm の穴を開ける。

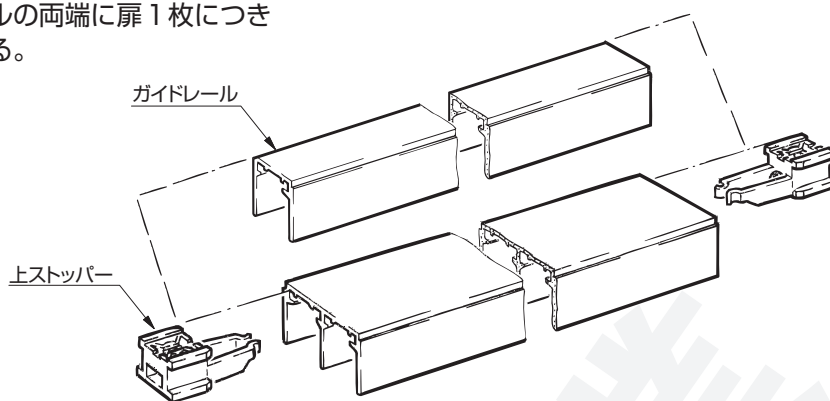


治具の使い方
(品番：42-3045-001)

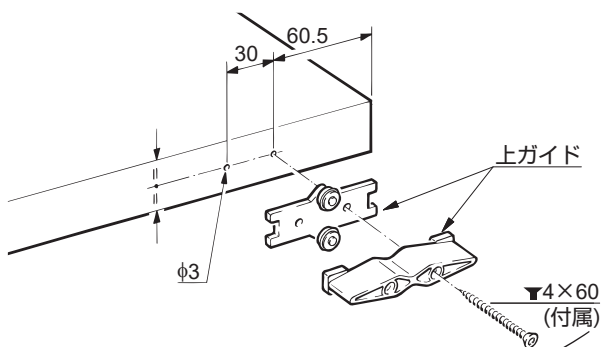


5 ガイドレールへの部品組み込み

上ストッパーを、ガイドレールの両端に扉1枚につき2個ずつ組み込み、仮止めする。



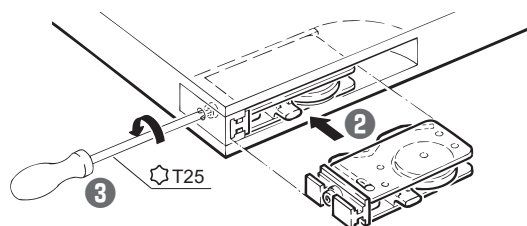
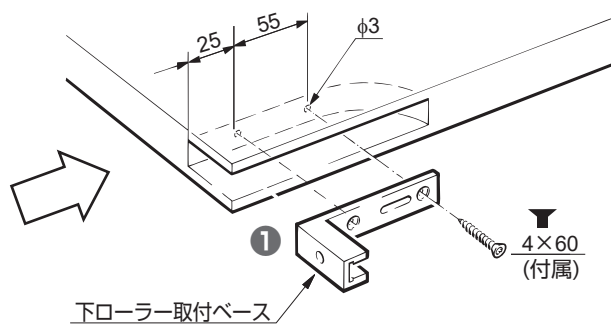
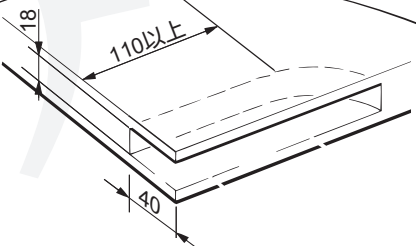
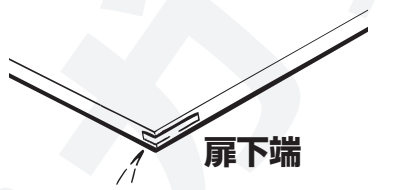
6 扉への部品取付け



扉上端

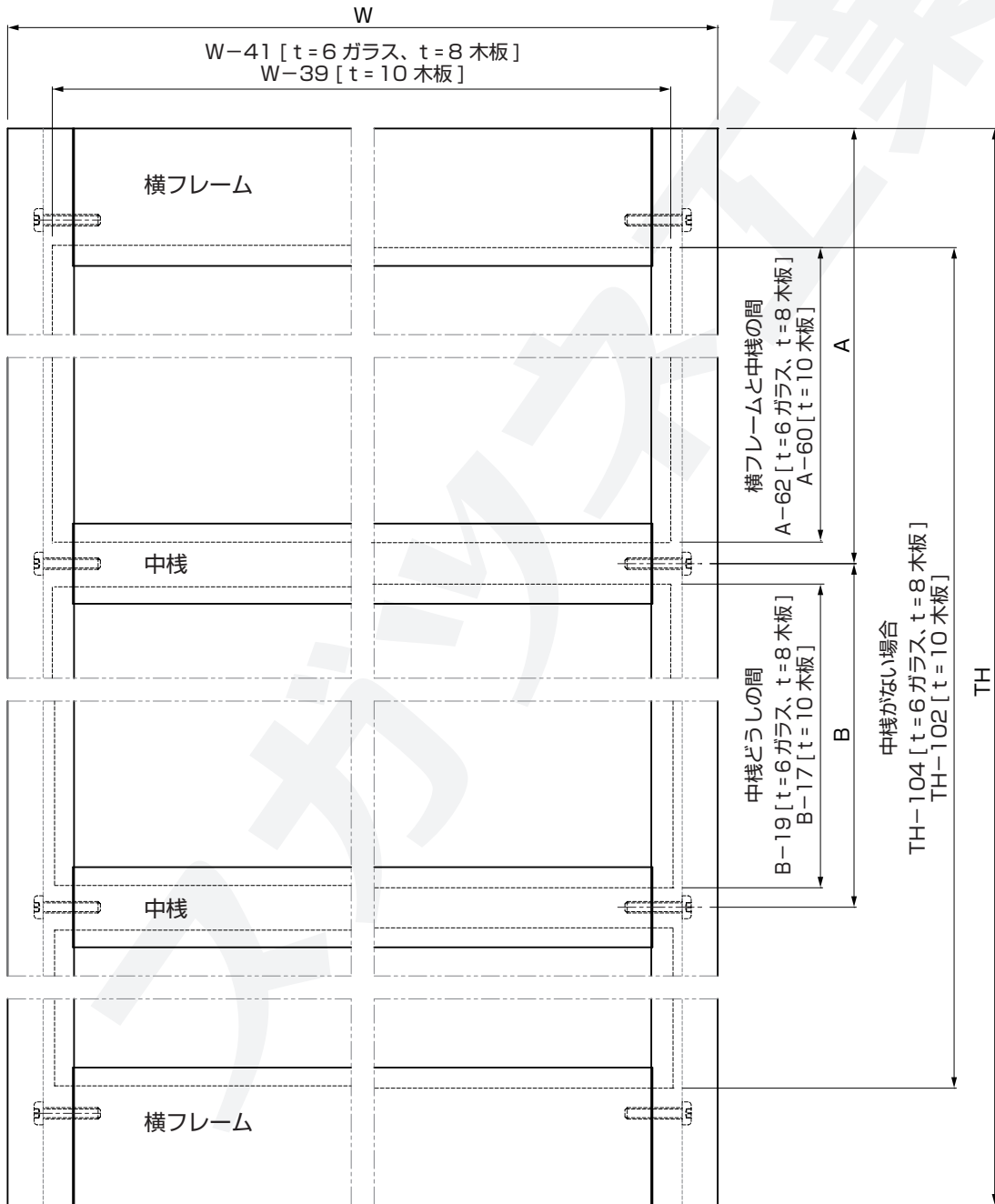
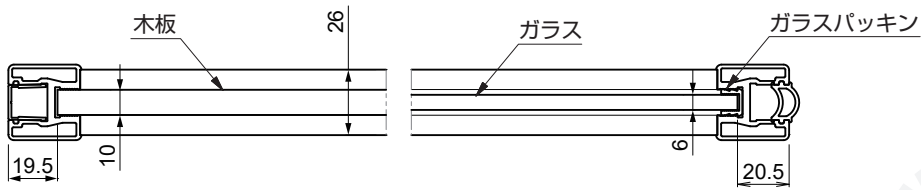


扉下端



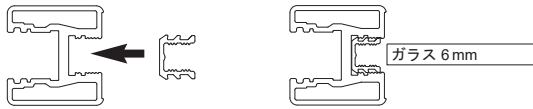
7 アルミフレーム扉の組立て **GR**

【1】 ガラス／木板の寸法図



【2】 ガラスを組み込む場合

- (1) 縦フレーム、横フレーム、(ある場合) 中棧にガラスパッキンを組み込む。

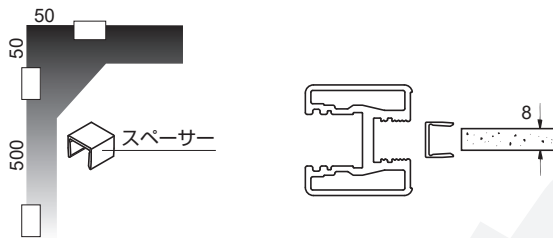


- (2) 【4】 扉枠の組立てに進む。

【3】 木板を組み込む場合

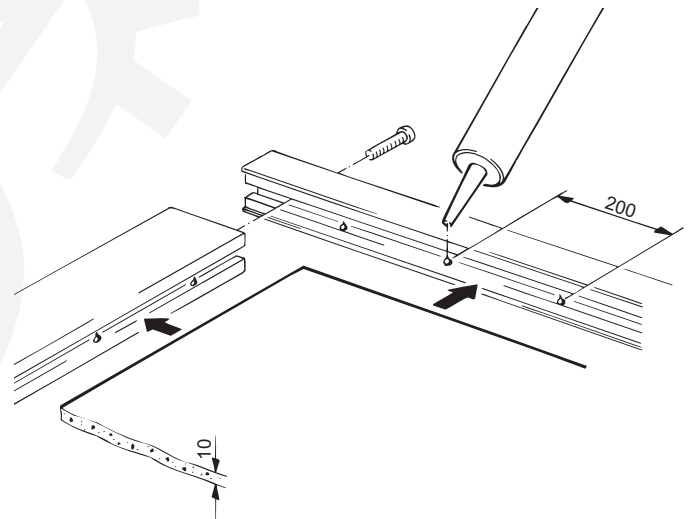
- (1) 板厚 = 8 mm のとき

図示した間隔で縦フレーム、横フレーム、(ある場合) 中棧にスペーサーを組み込む。



- (2) $8 \text{ mm} < \text{板厚} \leq 10 \text{ mm}$ のとき

図示した間隔で縦フレーム、横フレーム、(ある場合) 中棧に接着剤を塗布する。



【4】 扉枠の組立て

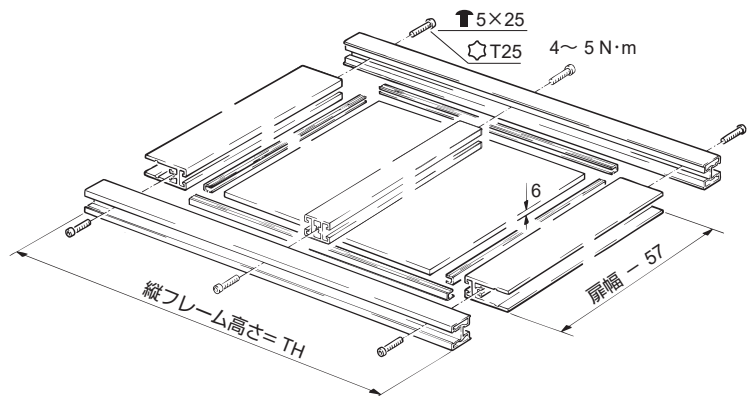
- (1) 全ての扉枠とガラス/木板を安定した平らな場所に置く。

- (2) 縦フレームにガラス/木板を組み込む。
※ 溝の奥まで押し込まないでください。

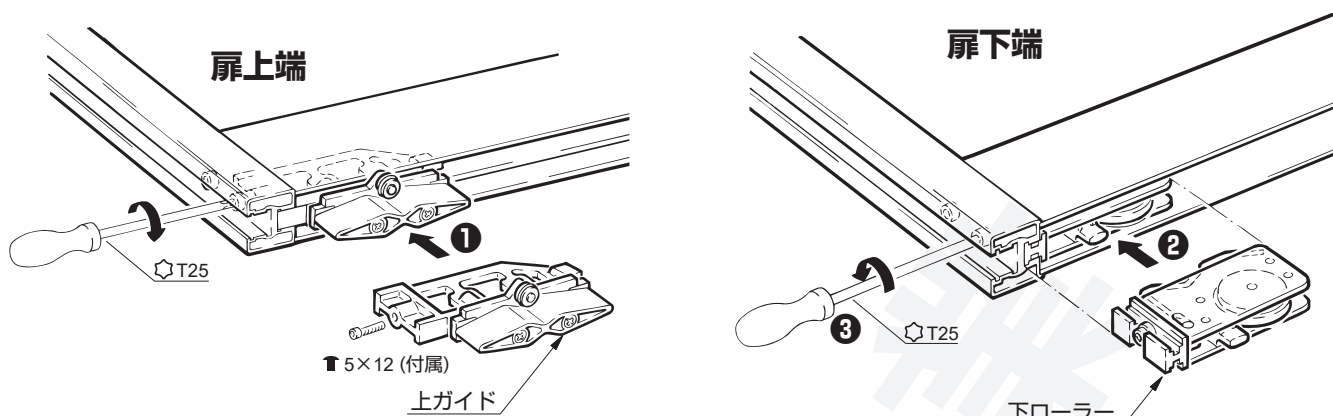
- (3) 上記 (2) に横フレームを組み込む。

- (4) 四隅の角度を調整しながら、取付ねじで扉枠を固定する。

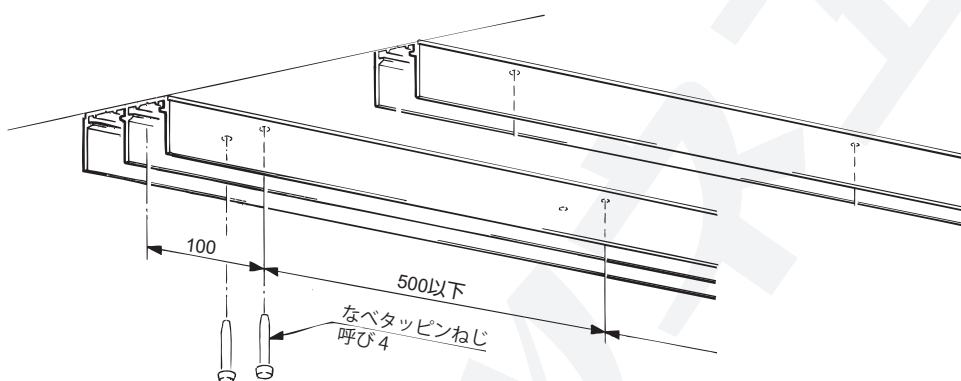
※ 扉の組立順序は、扉の大きさの違い、縦横の比や中棧の有無によって順序を変える必要があります。
あらかじめご検討の上、組み立ててください。



【5】 アルミフレーム扉への部品取付け



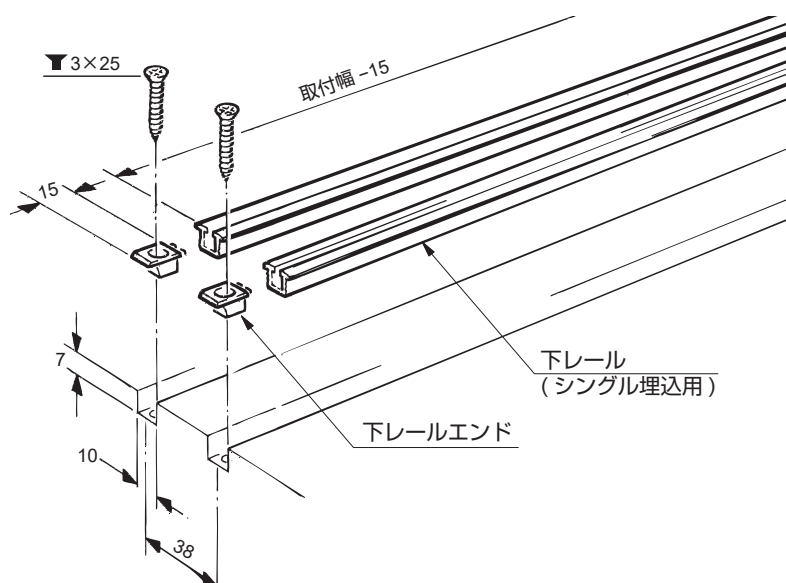
8 ガイドレールの取付け



9 下レールの取付け

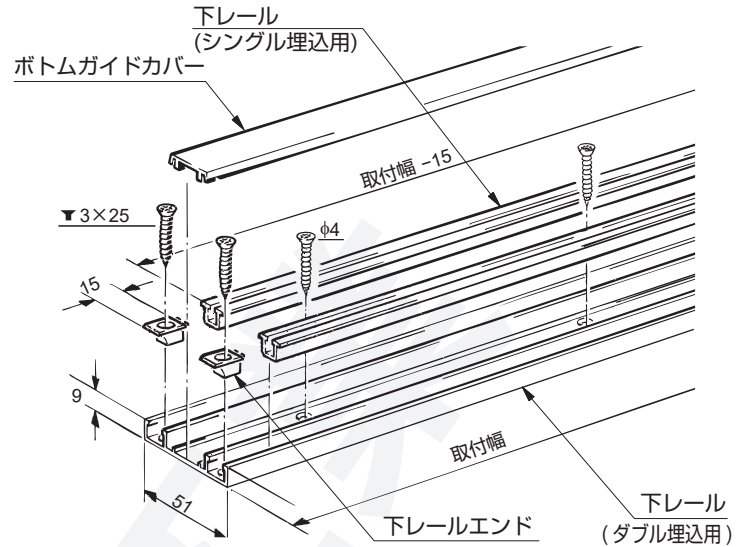
【1】 **タイプ I**

- (1) 下レール (シングル埋込用) を床の溝に組み込む。
- (2) 下レールの両端に、下レールエンドをタッピンねじ 3×25 で固定する。



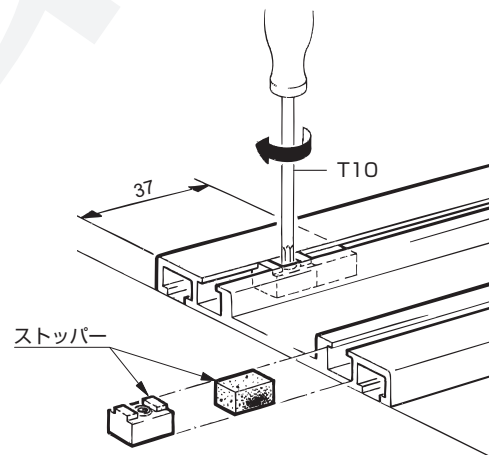
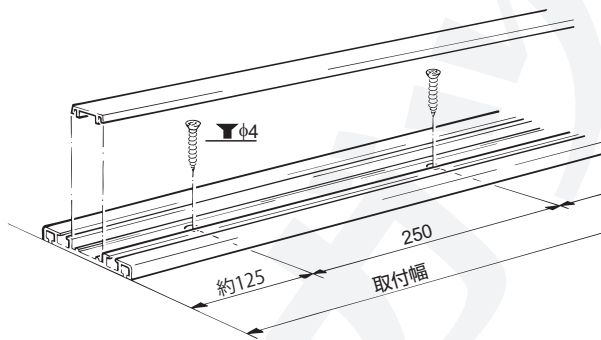
[2] **タイプII** **タイプIV**

- (1) 下レール（ダブル埋込用）を取付位置に置き、皿タッピンねじ 呼び 4 で止める。
※ 下レールに開いている穴は全部止める。
- (2) 下レール（シングル埋込用）を下レール（ダブル埋込用）に組み込む。
- (3) 下レールの一端に下レールエンドを、皿タッピンねじ 3×25 で止める。
- (4) ボトムガイドカバー（直付用）または下レール化粧カバーを組み込む。



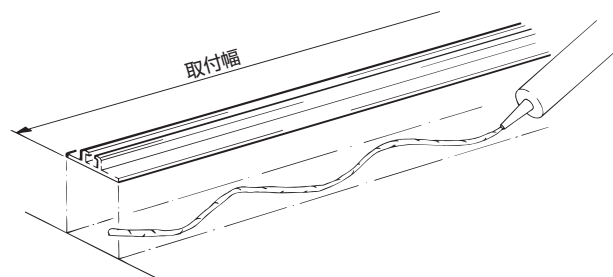
[3] **タイプIII**

- (1) ストッパー（2種類）を図示した位置に、ヘキサロビュラドライバー T10 で取り付ける。
- (2) 下レール（ダブル直付用）を取付位置に置き、皿タッピンねじ 呼び 4 で止める。
※ 下レール（ダブル直付用）に開いている穴は全部止める。
- (3) ボトムガイドカバー（直付用）を組み込む。



[4] **タイプV**

- (1) シングルレールの場合
下レールと床面のほこりと油分をきれいにふき取る。
接着剤の取扱説明書にしたがって、接着する。

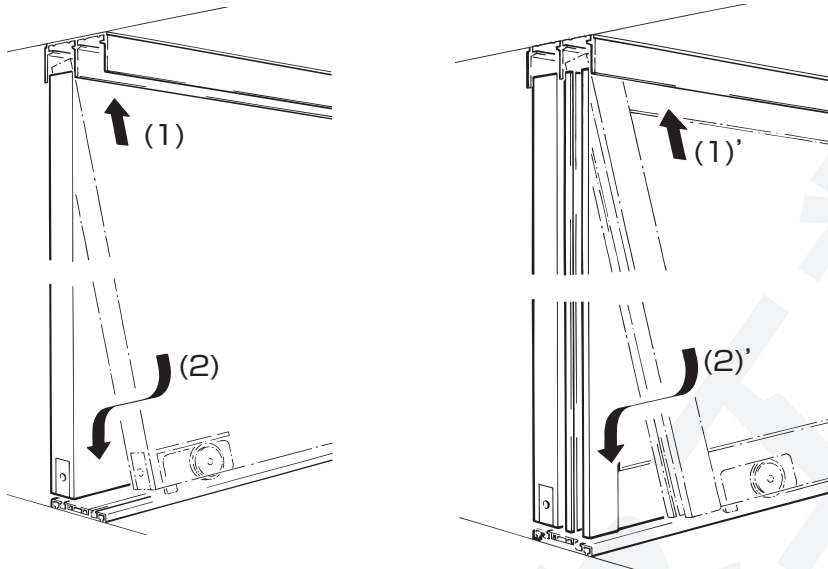


- (2) ダブル・トリプルレールの場合
皿タッピンねじ 3×25 でねじ止めする。

10 扉の吊込み・調整

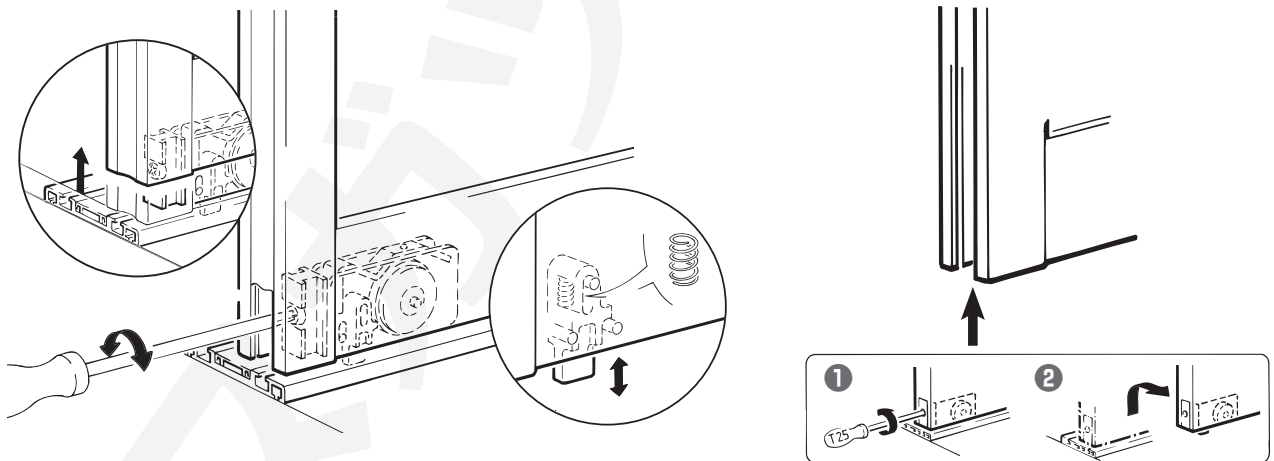
【1】扉の吊込み

- (1) 扉上端の上ガイドをガイドレールに斜めに差し込む。
- (2) そのまま扉を立て、下ローラーを下レールの溝に差し込んで、扉を下レールに乗せる。



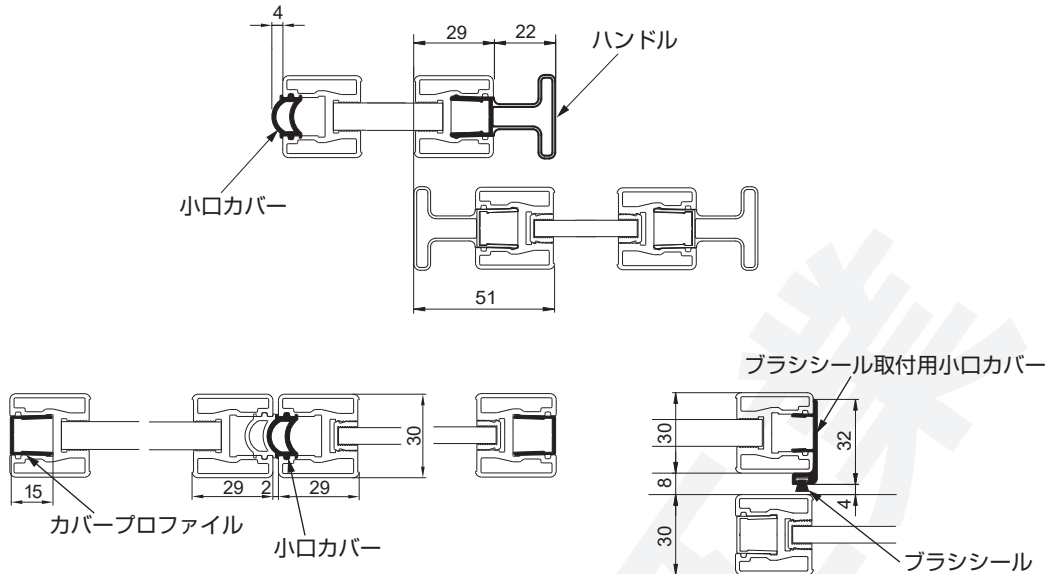
【2】扉の高さ調整

下ローラーの図示した位置から、ヘキサロビュラドライバー T25 を差し込み、ねじを回して調整する。



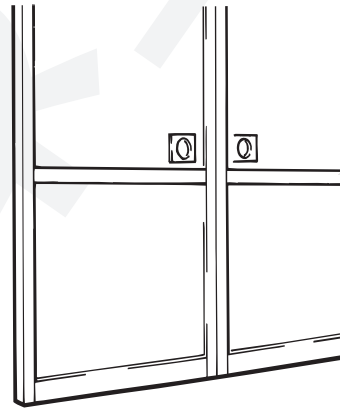
II アクセサリー（オプション）の取付け GR

各アクセサリーの取付場所



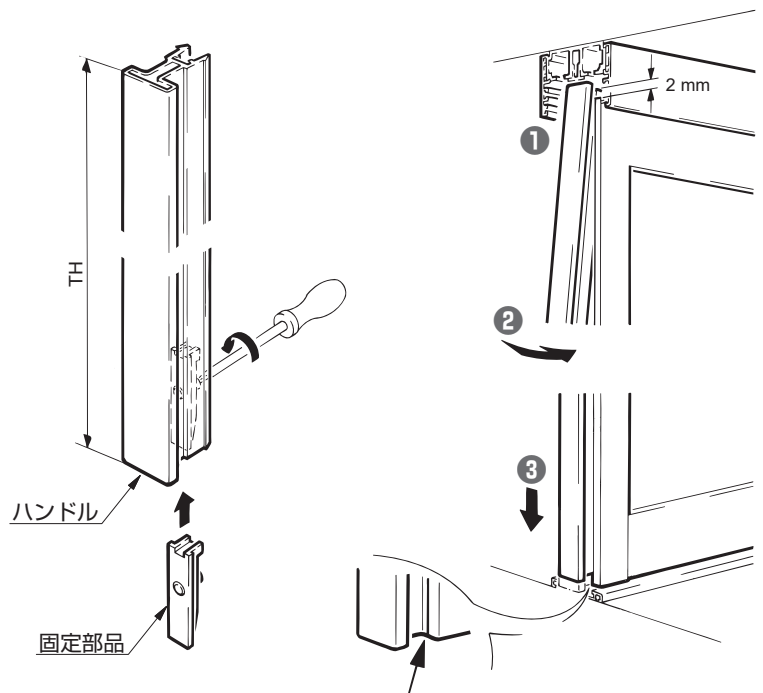
【1】ハンドル A / ハンドル B の取付け

- (1) 取付場所のほこりや油分をきれいにふき取る。
- (2) ハンドル裏側の両面テープの剥離紙をはがし、所定の位置に貼る。



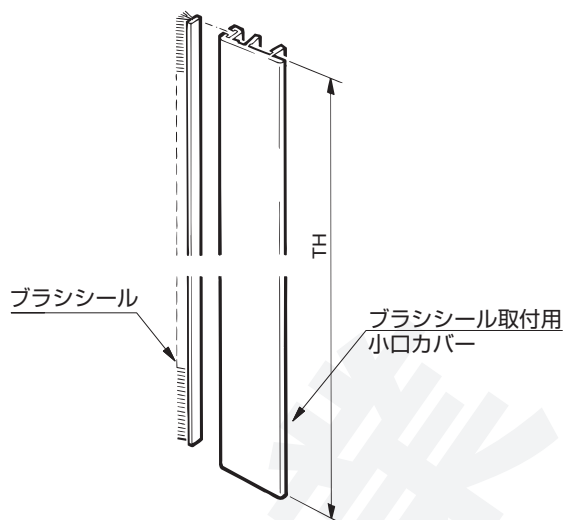
【2】ハンドル（プロファイル）の取付け

- (1) ハンドルを扉の高さと同じ長さ (TH) で切断する。
 - (2) 固定部品を扉の取付側の溝に付属ねじで取り付ける。
 - (3) ハンドルを扉枠の先端に組み込む。
- ※ 組み込むときは、ハンドル上端を扉の上端から 2 mm 上に出し、全長を組み込んでから上端の高さを合わせる。



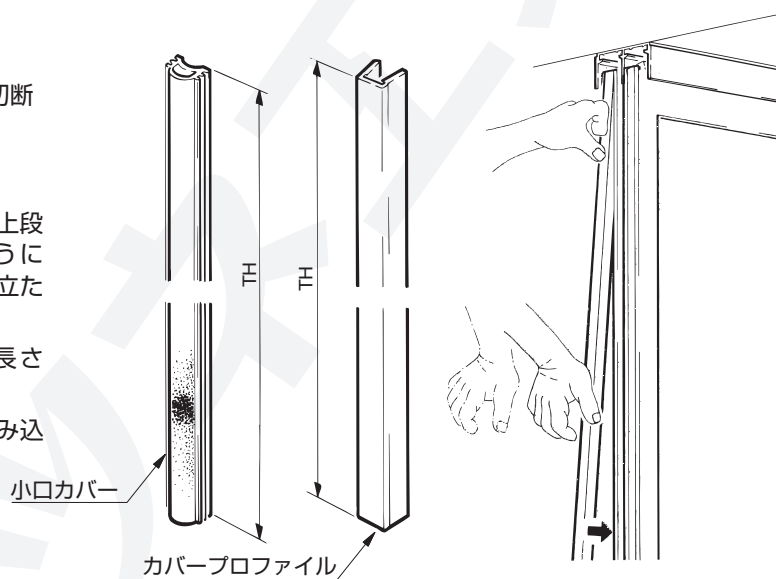
【3】ブラシシールの取付け

- (1) ブラシシールとブラシシール取付用小口カバーを扉の高さと同じ長さ (TH) で切断する。
- (2) ブラシシール取付用小口カバーを扉の取付側の溝に組み込む。



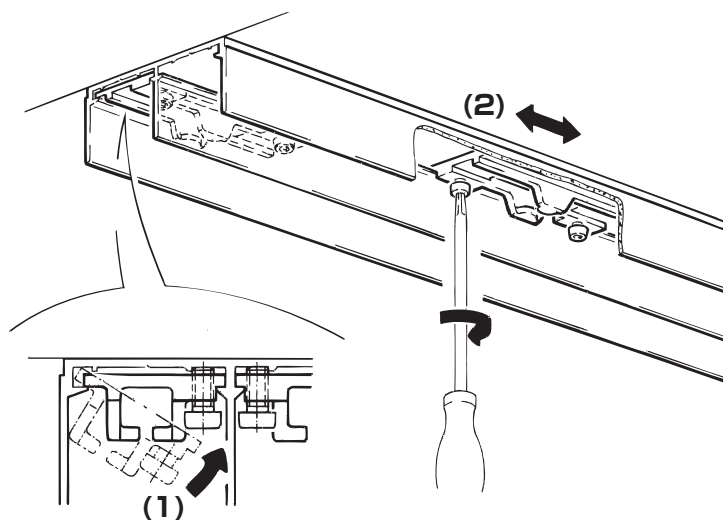
【4】小口カバー／カバープロファイルの取付け

- (1) 小口カバーを扉の高さと同じ長さ (TH) で切断する。
- (2) 小口カバーを扉の取付側の溝に組み込む。
※ 左右に引き分ける設計の場合、15 ページ上段「各アクセサリーの取付場所」の図のように小口カバーを組み込むと、小口カバーが目立たなくなります。
- (3) カバープロファイルを扉の高さと同じ長さ (TH) で切断する。
- (4) カバープロファイルを扉の取付側の溝に組み込む。



【5】センターSTOPパーの取付け

- (1) センターSTOPパーの片側をガイドレール内側の溝に差し込み、反対側を押し込む。
- (2) センターSTOPパーを固定する位置まで移動し、ねじで固定する。



本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※ 弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL: 03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2022.12 0276-6